

山形県酒田市

## 雇用創出をはじめとした島の活性化に寄与 同社と島民間の良好な互惠関係の構築

山形県の離島である「飛島」を拠点に活動する法人である。代表社員である本間氏は、生まれ故郷である飛島を活性化させるため、平成25年に当法人を設立。設立当初は、飛島で飲食店や魚介類等の販売を行っていたが、現在は、漁業・水産物の加工・事業承継した旅館の経営など、一次産業から三次産業までを幅広く手掛け、雇用創出をはじめとした島の活性化に取り組んでいる。

●所在地 山形県酒田市飛島字勝浦乙132-19

●設立 2013年

●電話/FAX 0234-96-3800/0234-95-2150

●資本金 300万円

●URL <https://www.tobi-shima.com/>

●従業員数 11名

●代表者 代表社員 本間 当



### 島内旅館を事業承継、島内の雇用創出に貢献

平成30年に後継者不在と経営者の高齢化に悩んでいた業歴約50年の旅館「沢口旅館」を譲り受ける。事業承継後、当面の間、前経営者を雇用し運営の協力を仰ぐことにより、顧客の引継ぎ等が進み円滑に運営している。さらに、飛島にUIターンした労働者を採用。島内の雇用創出に貢献している。また、旅館を活用し、首都圏からの短期移住者や移住体験プログラムへの応募者の受入を開始。島の魅力をSNSから発信させることで、観光客や移住者の招致を行っている。



多くの参加者で賑わうツアーガイド

### 島に束縛しすぎず働きやすい環境づくりを整備

福利厚生施策の一環として、観光の閑散期である10月から3月までの期間限定で、3か月間の有給休暇の取得を可能としている。(繁忙期は、4月～9月) 取得期間には、島を離れることや副業をすることなどを容認し働きやすい環境づくりに注力している。また、本州山形県の酒田市内に飲食店を経営。必要に応じて島を離れながらも同社事業に従事でき、島の生活に一時的に負担を感じた従業員が離職しないように努めている。



島の活性化に貢献するメンバー

### 島民によるOJT、長期有給休暇における自己研鑽の推奨

現在飛島の人口は200人程で島民の平均年齢は約70歳である。高齢化が進むなか従業員不足に悩む島民への労働力提供を支援する一方で、同社の漁業や水産加工のノウハウを支援している島民から教わっている。島民への労働力提供支援が結果的に社外におけるOJTの機会となっており、同社と島民間において良好な互惠関係が構築されている。また、3か月間の有給休暇を利用した資格取得など自己研鑽を推奨。従業員が能力開発しやすい雰囲気醸成している。



笑顔溢れる島民と従業員